

8-1-3 道路会社業務検討WG（首都高）

1. 道路会社業務検討WG（首都高）の概要

(1) 道路会社業務検討WG（首都高）の活動目的

首都高速道路会社との意見交換会をより実効化、具体化するために設置された、双方の実務者からなる実務者検討会の運営を主な活動としている。

(2) WGの構成

WGの委員は、対外活動委員会や技術委員会などの委員を中心に構成している。

首都高速道路会社との実務者検討会は、協会側メンバーと首都高速道路会社側メンバーで構成され、業務に関する具体的課題解決に取り組んでいる。

2. 主な活動の記録

(1) WGの開催

平成27年度の意見交換会で明らかになった業務実施上の課題を解決するため、平成28年より首都高速道路会社と協会の実務者検討会を開催することとし、検討課題や検討のスケジュールを首都高と協議し、協会側のメンバーを選定した。

その後、実務者検討会と並行してWGを開催し、検討課題について事前に協会案を作成し、実務者検討会で首都高と協議し、課題解決を図った。このため、平成28年2月25日から平成28年10月18日までに準備会を含め5回のWGを開催した。

a) 第1回準備会の検討事項

平成28年2月25日に開催した第1回準備会では、首都高の実務者検討会開催の趣旨を踏まえ、検討課題やスケジュールの確認、メンバーの選定を行った。

b) 第2回準備会の検討事項

平成28年4月19日に開催した第2回準備会では、平成27年度意見交換会の要望とその対応を整理し、協会内での首都高業務についての意見照会案の検討、大規模更新での建設コンサルタントの役割の検討を行った。

c) 第1回WGの検討事項

平成28年6月30日に開催した第1回WGでは、平成27年度要望事項の具体的な事例の収集、協会内での首都高業務についての意見照会結果の検討、大規模更新での建設コンサルタントの役割について協会としての考え方案を作成し、協会内でオーソライズする方法の検討を行った。

d) 第2回WGの検討事項

平成28年8月19日に開催した第2回WGでは、業務規模表示の発注者各社の比較表の作成、首都高設計変更ガイドラインの見直し要望項目の抽出、トンネルの設計費の見直し要望項目の検討、見積り依頼と積算時の代価公表の事例収集、平成28年度意見交換会の要望と提案骨子の検討を行った。

e) 第3回WGの検討事項

平成28年10月18日に開催した第3回WGでは、平成28年度意見交換会の要望と提案の内容の検討を行った。

(2) 実務者検討会の開催

以下の通り、2回の準備会と4回の実務者検討会を開催した。

第1回実務者検討会準備会	H28. 3. 31
第2回実務者検討会準備会	H28. 5. 11
第1回実務者検討会	H28. 7. 26
第2回実務者検討会	H28. 9. 29
第3回実務者検討会	H28. 11. 1
第4回実務者検討会	H28. 11. 29

3. 次年度の活動について

次年度も引き続き実務者検討会を開催し首都高業務を実施するうえでの課題の解決を図ることとし、協会でもWGを開催し課題の積極的な検討を行う。主な課題としては、若手技術者の活用を促進させる施策、品質確保のためのエラー防止への取組、適正な報酬の設定などについて検討する。

（道路会社業務検討WG（首都高）WG長
池内 武文）